

方向性

- 現状認識としては、設立から1年が経過し、各分野のニーズや課題が一定程度整理された。
- 方向性としては、整理されつつあるサービスイメージの具体化や優先順位を検討する。
- 事務局は、引き続きサービスイメージのまとめ上げ等の全体調整を行うとともに、資金面では分野や規模を拡充した上で支援する。
- マイルストーンの1つとなる2023年春の幕張豊砂駅開業に向かって、開業と同時期の実装を目標とするMaaSをはじめとしたサービスを形づくりつつ、関係する領域との連携も深める。

幕張新都心版MaaSの実現

- 多様なモビリティサービスと幕張新都心の宿泊・観光・購買・医療サービス等を一体的に提供するサービスの実現

- 2023年春の幕張豊砂駅の開業に合わせたサービス提供を目指す



2022年度コンソーシアムの取組み

2022年度の取組み

- 幕張豊砂駅開業と同時期の実装を目標とするサービスについては、実サービスを念頭に置いた実証を進める。
 - 一方、中長期的な検討を要するものは、実装までに行うべき事項や時期を明確化するとともに、段階に応じた実証実験等を推進する。
 - 新たに運営支援事業者を迎えることで、成果の可視化による対外的な発信強化や会員間の議論・交流を促し、コンソーシアムの更なる活性化を目指す。
- ※下表は現時点の予定

